# 特集 Special Topics 平成26年度一般・特別会計予算が成立

## 待機児童ゼロを目指して認可保育園を2園新設

### ～安全・安心なまちの実現とともに、将来を担う子どもたちをはぐくむために～

市の財政状況は、市税や地方消費税交付金など、歳入の増加が見込まれる一方、社会保障関係経費や国民健康保険事業など特別会計への繰出金が増加しており、引き続き非常に厳しい状況となっています。

そうしたなか、平成26年度予算は「安全で安心なまちづくり」「『後期基本計画実施計画』と『行財政改革実施計画』の着実な実施」「教育基金の新設による人材育成策の推進」「武蔵野の原風景の保全」「地域経済の活性化」、そして、「やさしい市役所の実現に向けた市民サービスの向上に努め、多摩26市で一番と言われる窓口を目指すこと」を基本方針として編成し、一般会計予算は前年度に比べ5.8%増加の276億8,500万円となっています。
以下に平成26年度予算の概要をお知らせします。

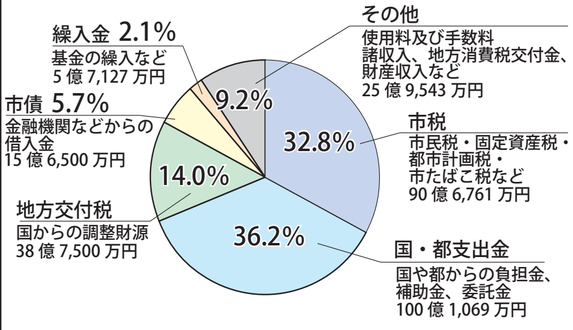
問合せ　財政課

各会計別予算額

| 区分 | | 平成26年度 | 平成25年度 | 伸び率（%） |
|---|---|---|---|---|
| 一般会計 | | 276億8,500万円 | 261億7,000万円 | 5.8 |
| 特別会計 | 国民健康保険事業 | 89億3,600万円 | 87億4,500万円 | 2.2 |
| | 下水道事業 | 18億4,500万円 | 15億4,000万円 | 19.8 |
| | 駐車場事業 | 8,300万円 | 8,300万円 | 0.0 |
| | 介護保険 | 57億8,900万円 | 53億900万円 | 9.0 |
| | 後期高齢者医療 | 16億4,700万円 | 15億5,400万円 | 6.0 |
| | 計 | 183億円 | 172億3,100万円 | 6.2 |
| 合計 | | 459億8,500万円 | 434億100万円 | 6.0 |

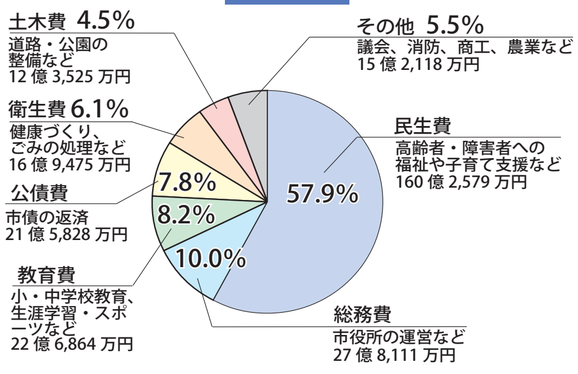
## 一般会計276億8,500万円の内訳

### 歳入




○市税は、納税義務者数の減少により、個人市民税の所得割が減少しているものの、固定資産税の家屋で新増築分の増収が見込まれるなど、全体では前年度比1.1%増の90億6,761万円となっています。
○国庫支出金は、新設する認可保育園2園の運営費への補助や生活保護費などの社会保障関係経費に加え、臨時福祉給付金給付事業費や子育て世帯臨時特例給付金給付事業費の増加により、前年度比13.0%増の54億5,202万円となっています。
○都支出金は、国庫支出金同様、社会保障関係経費の増加のほか、保育園施設整備、都市農業経営パワーアップ事業費の増加などにより、前年度比3.1%増の45億5,865万円となっています。
○繰入金は、社会保障関係経費や特別会計繰出金の増加に対応するため、財政調整基金からの繰り入れを増やしたことなどにより、前年度比60.9%増の5億7,127万円となっています。
○地方消費税交付金は、税率の引き上げに伴い、前年度比27.7%増の8億9,400万円となっています。
○財産収入は、中里第4市営住宅跡地の売り払いなどに伴い、前年度比514.0%増の1億8,916万円となっています。

### 歳出




○民生費は、生活保護費で3億円を超える大幅な増加の他、グループホームの新設に伴う施設整備費の助成や認可保育園2園の新設に伴う運営費の助成に加え、臨時福祉給付金給付事業や子育て世帯臨時特例給付金給付事業などにより、全体では前年度よりも14億1,107万円の大幅な増額となっています。
○総務費は、新庁舎建設をはじめとする公共施設整備に向けた公共施設整備基金への積み立てなどにより前年度よりも1億2,176万円の増額となっています。
○教育費は、東京国体が終了したことなどにより、前年度よりも1,698万円の減額となっています。
○衛生費は、廃棄物を他の市と共同で処理している柳泉園組合及び東京たま広域資源循環組合において、施設整備の公債費などの減少などにより、前年度よりも3,615万円の減額となっています。
○農林業費は、パイプハウスの設置など都市農業経営パワーアップ事業の実施により、前年度よりも4,444万円の増額となっています。

## 安全で安心な潤いのあるまち

### 救急医療情報キットを配布　……　199万円

一人暮らしや昼間家族のいない高齢者の方が、急病などで援助が必要な時、本人の医療情報や緊急連絡先などの情報が支援者に伝わらないことを防ぐため、本人のさまざまな情報を市が指定する方法で保管しておくことで、救急時の迅速な救命活動が可能な体制づくりを行います。

### 防犯灯のLED化　……　3,000万円

環境に配慮した低炭素社会への貢献や、東日本大震災後の消費電力の削減を目指し、市内にある既存の防犯灯約4,000基のLED化を進めます。（4年計画。平成26年度は約1,000基交換）

### 乳がん・子宮頸（けい）がん検診のクーポン事業継続　……　1,073万円

乳がん・子宮頸がん検診受診の更なる定着のため、国の補助縮小後も独自事業として、45歳・50歳・55歳・60歳の女性に対する乳がん検診、25歳・30歳・35歳・40歳の女性に対する子宮頸がん検診の無料クーポン券の発行を当分の間、引き続き実施します。

### 美しくウォーキング事業　……　115万円

ウオーキングは誰でもすぐに始められ、生活習慣病の予防や脳の活性化など健康効果が大きいことから、歩く大切さを確認し、正しい（＝美しい）フォームと方法を身に付けるための「ウォーキング講演会」などを実施して、「歩いて、健康に！」をスローガンに1日1万歩を目標とした運動習慣の定着を目指します。

## 活気あふれる交流の広がるまち

### 「ニンニンスタンプ事業」の拡充　……　800万円

平成25年度に開始した「ニンニンスタンプ事業」は25,927件の応募があり、商店街の活性化につながりました。4月からの消費税増税により購買意欲の低下が懸念されるため、平成26年度は前年度の2倍の事業費を計上して、地元商店街の活性化、地域密着の消費につなげていきます。

平成25年度に行われた抽選会の様子

### 地域農業者を支援　……　400万円

市内の最大産業である農業を支援することを目的として、昨年に引き続き、パイプハウスのビニール張り替えや農機具などの購入費の一部を助成します。

### 都市農業経営パワーアップ事業補助　……　4,550万円

天候に左右されない農作物の安定した出荷と端境期対策を行い、収益性などの確保を目的に、高い経営意欲を持った農業者団体に対して、パイプハウスなど施設整備費の一部を補助します。

## やさしい市役所の実現にむけて

### 多摩26市一番の窓口を目指してフロアマネージャーを導入

市役所を訪れる市民の皆さんが、気持ちよく、かつスムーズに手続きができるよう、フロアマネージャーの導入や接遇向上のための窓口・電話対応研修を実施して、多摩26市で一番の窓口を目指します。

記載補助をするフロアマネージャー

### ダイヤルインの導入

市民の皆さんが各課へ直接問い合わせができるようにするため、ダイヤルイン（直通電話）を今年度導入する予定です。

## 「人間性」を尊重し人をはぐくむまち

### 新設私立保育園運営費補助　……　3億99万円

せせらぎ保育園外観

待機児童ゼロに向けた取り組みとして、4月に開設する、せせらぎ保育園（定員120人）及び複十字病院内にある院内保育所の認可保育園への移行による、清瀬どろんこ保育園（定員36人）の開設に伴う運営費の助成を行います。

なお、認可保育園の保育料については、清瀬市使用料審議会の答申に基づき、低所得者への配慮をするなかで平均約3%の改定を行いました。

### 私立保育園施設整備費補助　……　3億7,464万円

平成27年度に野塩地区に開設する私立認可保育園（定員80人）、及び私立上宮保育園の園舎建替え（定員27人増）、清瀬どろんこ保育園の増築（定員34人増）による定員増に対する施設整備費の助成を行います。

### 子育て世帯への支援

消費税の引き上げに際し、子育て世帯への影響を緩和するため、さまざまな支援を図ります。

子育て世帯臨時特例給付金給付事業では、対象となる児童1人に付き1万円を補助します。また、私立幼稚園など園児保護者の負担軽減を図るため、市の補助を月額3,200円から3,500円に増額します。更に、婚姻歴のないひとり親家庭の保育園の保育料などについて寡婦（夫）控除のみなし適用を実施し、負担の軽減を図ります。

### 教育基金の設置　……　1,000万円

児童生徒の学力向上や、教育環境の拡充を図るため、新たに教育基金を設置します。

### 下宿児童館再整備事業　……　119万円

中・高生の居場所となる拠点づくりのため、平成26年度より下宿児童館の開館時間を延長し、午後5時～7時を「中高生タイム」として開放します。中・高生の要望に応えて、卓球やミニヤード、ボードゲームなどで遊べ、友達とおしゃべりできるスペースを設けて子どもたちが安全・安心して過ごせるような環境づくりをするとともに、中・高生が抱える問題にも対応ができるよう、子どもたちの話し相手や相談相手ともなる職員を配置します。

### 全小・中学校で塾講師による放課後補習を実施　……　1,400万円

全ての児童・生徒の学習の定着を一層確かなものとし、学力の向上を図ることを目的として、民間塾を活用した放課後補習を全校で実施します。

対象は小学校6年生と中学校3年生とし、教科は算数・数学を予定しています。

## 豊かな自然環境と住環境が調和するまち

### 萌芽更新事業　……　500万円
### 花のある公園用地購入　……　5,000万円

清瀬の大切な財産である「みどり」を次世代に引き継ぐため、計画的に萌芽更新を実施し、雑木林を再生するとともに花のある公園設置のための用地を購入します。

### 柳瀬川右岸5号雨水幹線整備　……　6億4,714万円

ゲリラ豪雨や台風による浸水被害の解消を図るため、平成25年度に引き続き柳瀬川右岸5号（中里六丁目～下清戸四丁目）公共下水道として雨水幹線の整備をします。（4年計画の2年目）

### 市道0101号線など11路線の整備　……　1億9,815万円
### 市道0115号線（六小前）の歩道用地購入　……　1億4,232万円

11路線の道路舗装を行う他、老朽化が進む道路について、損傷状態を把握するための点検を実施します。また、六小前の歩道用地購入などの安全施設整備も行い、快適な生活環境を目指します。

※この記事に掲載しているイラストは、イメージです。